

ほうすう

鳳雛だより

河内町立かわち学園

2023/10/11 発行 第5号

茨城県稲敷郡河内町長竿5456番地1

TEL 0297-84-6233 FAX 0297-84-5377



みんな輝いた！体育祭

9月30日(土)に体育祭を実施しました。今年度はたくさんの来賓の方々に足を運んでいただき、また、保護者や地域の皆様にも入場制限なく参観していただくことができました。温かい声援や拍手をいただき、児童生徒もより一層がんばることができました。ありがとうございます。今年度の体育祭のテーマは「輝 一人一人が主人公 己の力をみせつめろ 真剣勝負が今始まる」でした。暑さを考慮して準備は短期間で行われたため、練習は時間との勝負でした。赤白両団長をはじめとした実行委員のみんなは、どうやって1～9年生までをまとめようか、どうやって応援を盛り上げようか、どうやって団対抗種目の勝者になるか、最後の最後までお互い手の内を知られないように作戦と練習を別々に行い、準備を進めました。物事を達成するために「こだわり」「試行錯誤する」経験はとても大切です。しかも、そうして夢中になって取り組んでいる先輩たちを中心にして徐々に学校全体が一つになっていく、そんな感覚を味わえるのも体育祭をはじめとする学校行事のよさだと思います。結果はわずかな差で白団の勝利で幕を閉じました。自分たちが夢中になって取組んだ結果を受け入れるには少々時間が必要なほど悔しさをにじませた赤団全員の表情に「一生懸命がんばった」者にしか味わえない強い思いを感じました。体育祭終了宣言を待っていたかのように降り出した雨。天気までを味方に付けた素晴らしい体育祭でした。片付けにご協力くださろうと待ってくださった皆様には雨に濡れさせてしまい大変申し訳ありませんでした。今後とも、かわち学園の児童生徒の成長と活躍を保護者の皆様、地域の皆様に見守っていただきたくよろしくお願いいたします。



～児童生徒の感想から～

ぼくは、この体育祭で団長を務め、感じたことやもっとできたんじゃないかと思うことがあります。まず、団長を務め感じたことは、みんなの「絆」です。応援合戦や大玉は1年生から9年生全員で取り組みました。学年もバラバラで最初は心配してました。しかし、けんかもせずみんな仲良くやっていました。大玉ではみんなの力を合わせて、勝利することができました。そこで絆を感じました。最後にもっとできたと思うことについてです。それはみんなにもっと声かけができたのではないかということです。全体の応援練習のとき、周囲の人に頼ってばかりでした。それがぼくのやりきれなかった部分です。しかし、中学校最後の体育祭で団長ができたこと、そして赤団で本当によかったです。9-1、そして赤団、最高です。赤団団長

体育祭を終えて、最高の思い出ができました。最高のメンバーと最高の環境、最高の先生方、最高の応援、最高の副団長、最高の敵(ライバル)がいたから笑って終われたのだと思います。いろいろな面で、練習のときは不安でした。今日は負けた場面もあったけれどもみんな最後まであきらめずに戦ってくれて、優勝をつかみ取ることができました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。これから、けやき祭や受験などたいへんなこともあるけれど、また、みんなでがんばります。

白団団長



きょう、わたしはたいいくさいでだんすたまいれをしました。たのしかったです。たまいれのあみにいっぱいはいりました。うれしかったけどゆうしょうはしろぐみでした。くやしかったです。
1年 白団

ぼくがいちばんがんばったことはときょうそうです。ぜんりよくではしりました。1いになれてうれしかったです。らいねんも1いになりたいです。

1年 赤団

今日、体いくさいがありました。白だんも赤だんもがんばって体いくさいをやっていました。みんなとやれてうれしかったです。赤だんはさいごにまけちゃったけれどもさいごまでがんばったなと思いました。おべんとうのときにつくってくれた人にかんしゃして食べました。
2年 赤団

今日、体育祭がありました。わたしがとくにがんばったのはリレーです。リレーでぬかされそうだったけれども、みんなのおうえんでぬかされませんでした。白だんがおうえんしてくれたおかげでぬかされませんでした。また、体いくさいをやるときもせいっぱいがんばります。
2年 白団

「ときょうそうがんばったよ」
今日、2じゅん目でときょう走をやりました。まず、さいしょに根本先生が「スタート」ってピストルでうったので走りました。走っているとき友達の近くまでせっかくいったのに、その友達が本気を出して2メートルくらいさがひらいちゃって2位になってくやしいうって思いました。でも、2年生のときは3位だったので2位になれるようにがんばります。今度は1位になれるようにがんばります。みんなでときょう走をできてよかったです。来年もがんばります。
3年 白団

「おとととと ゆうしょう」
ぼくのチームが練習では2位や3位だったので、今日ゆうしょうできるかなと不安に思っていました。自分の番がくると「やってやる。」という気持ちでいっぱいでした。でも、白のおいあげがすごくて、ぼくは「ゆうしょうできるか。」と心配でした。そしたら白においつかれてしまいました。けれどもぼくはしょうりをアンカーにたくしました。そしたら赤がぬいてゆうしょうしました。ぼくは思うぞんぶん「よっしゃー！」とさげびました。来年もひきつづきががんばります。3年 赤団

わたしは、9月30日に体育祭をしました。心に残ったことは二つあります。一つ目はスタートダッシュです。去年までは速く走れなかったのに、今年は4位になれました。次は3位をめざしたいです。二つ目は「おとととと」です。練習のときは2位だったのに今日は1位になれました。みんなで協力してポールを運べました。すごくうれしかったです。わたしはこの体育祭をがんばって取り組みました。来年はもっと成長できるようにがんばりたいです。
4年 赤団

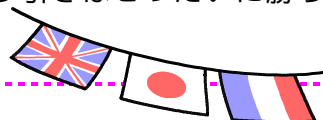
私が体育祭で楽しかったことは三つあります。一つ目は体育祭でゆう勝したことです。白がはじめて勝ったのでうれしかったです。二つ目はリレーの選手が速かったことです。リレーの選手がめっちゃ速くてびっくりしました。三つ目はみんなでがんばったことです。さいごまであきらめないで勝ったことが一番うれしかったです!!

4年 白団



私が体育祭で心に残ったきょうぎは「ぼう引き」です。きょうぎ中は「三回戦でも負けたらどうしよう。」とっていました。でも、ぼうを1本でも持ってきたら勝てる可能性もあると思い、ぼうを引っぱたら1本持ってこられました。手も赤くなるほど引っぱったけど、と中で笛が鳴ってしまい、1本だけ点数に入りませんでした。二回戦目の男子では相手に体ごと引きずられても手をはなさずに勝ちにいこうとしていて、私もこのくらいがんばって勝ちにいこうと思いました。三回戦目が始まる前にはとてもどきどきしました。周りで見られていると思うと力がはいりづらく、私は周りの人を空気だと心に思いこませました。ぼう引きも赤に負けてしまったけど1本取れただけでもうれしかったです。
5年 白団

ぼくは、ぼう引きをするときさいしょなのに少しでおくれてしまいましたけれどもなんとかおくれをとりのどせました。ぼくは、ぼうを1本も取れませんでしたけど、相手のチームの点数にも入れさせないことができました。1本も取れなくてもとても楽しかったです。そのあとは、3回全が負けてしまいました。がとても楽しかったです。さいごまであきらめずにやれば何かいいことがあることがわかりました。3回すべて負けてしまいました。が、ほかのきょうぎで点をたくさんとれてなんとか20点さで赤団に勝つことができました。とてもうれしかったです。来年の体育祭のぼう引きはぜったいに勝ちたいです。
5年 白団



今年の体育祭で身に付けた力は二つあります。一つ目はみんなで協力し合う力です。だんだん三兄弟や棒引き、リレーは団体競技なのでチームみんなで戦を作ってどうしたら速く走れるか、どうしたら多く棒を取って走れるか考えて練習したからです。二つ目は全力でみんなを応援する力です。前までは大きな声を人前で出せなかったけれども6年生になって、恥ずかしながらできたからです。来年は後期生になるので前期生の子達のお手本になりながら引っ張っていきようになりたいです。
6年 赤団

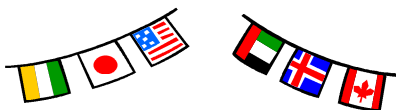
ぼくが体育祭を通して身に付けた力は「団結力」と「人を助ける気持ち」です。体育祭で応援するとき、みんなでそろえて応援したり、棒引きをどうするかを考えて、みんなと協力できました。そして、リレーのときに同じチームの子がころんで泣いてしまったけれども声をかけることができたなどの経験を通してチームワークは大事だと学び、そのような力をつけることができました。そのようなことを生かし、次に研修旅行で自由行動のときやホテルの中でなど、みんながルールを守りバラバラにならないようにしていきたいです。
6年 白団

体育祭を終えて思うことは二つあります。一つ目は「協力」です。1～9年生まで年れい関係なく、いろいろなことを言い合い、改善していくことができました。短い間だったけれどもおも応援合戦など団長を中心に協力できて、本番は一人一人が何倍も声を出してよかったなと思いました。二つ目は団体種目の「つな引き」です。並び順などを工夫し、クラスのみんで戦を練ってきました。そのおかげで2回とも勝てました。努力したぶん勝ててとてもうれしかったです。最後に優勝できて最高の思い出になりました。次に私たちが下級生をまとめていく番なのでがんばりたいと思いました。
7年 白団

私は、体育祭を終えて悔しかったことはリレーです。第二走者でバトンをもらったとき、相手にぶつかってバトンを落としてしまいました。私はとても悔しくて泣いてしまいました。そうしたら周りの先輩達が、「大丈夫だよ!」「また来年がんばろう!」と、言ってくれて今年の赤団はみんな優しく、一人一人が一生懸命でいいチームだと思いました。特に、団長が赤団を引っ張ってくれて、私は尊敬しました。9年生たち、そして9年の先生方に感謝の気持ちでいっぱいです。私も来年あんなふうになりたいと思いました。
7年 赤団

私が、体育祭で心に残ったことは二つあります。一つ目は係です。私は決勝審判の係に所属していました。一人一人の当番の数が多く、大変でしたが、やりがいがありました。二つ目は競技です。三人四脚では、始まる前に円陣を組んでクラスがまとまり勝つことができました。私は、一度、バンドがとれてしまいましたが、三人で声を合わせてゴールしました。みんな、最初より速くなって練習の成果を発揮していました。団体競技では団長や副団長を中心に9年生が支えてくれていて、来年も私たちがこれを作っていくしたいと思います。無事に体育祭が終わりよかったです。
8年 赤団

私は、体育祭を終えてがんばったことや楽しかったことがたくさんあります。一つ目はみんなで応援ができたことです。はじめの練習ではみんな恥ずかしくて声が出なかったけれども、練習を重ねていくうちにみんながチーム一丸となって大きな声を出して応援できたことが楽しかったです。二つ目は、白団が優勝したことです。かわち学園ではこれまで赤団が優勝してきたけれども、この体育祭で初めて優勝できたことがうれしかったです。来年は最高学年なので、下級生たちを勝利に導けるようにがんばりたいです。
8年 白団



(文責 秋山 美穂)